

令和5年度上大久保中学校だより

# 上中だより

## 第2号

令和5年4月28日(金)発行

## 学校教育目標

「温かい学校 感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 Tel.855-3901

<http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp>

## 「さいたま市民の日」

校長 たかく まさゆき 高久 正行

新学期が始まり、早半月余りが経ちました。正門を通る際の元気な挨拶の声、授業や部活動に熱心に取り組む様子などから、令和5年度が調順調にスタートできたのではないかと感じています。明日から大型連休に入りますが、規則正しい生活を心掛けながら、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

さて、5月1日は、「さいたま市民の日」です。さいたま市のホームページを見ると、

市の歴史や文化に親しんでいただき、市民の皆さんと一緒に、魅力ある市を将来にわたって創っていくことを期する日として、市誕生20周年を契機に、さいたま市が誕生した5月1日を「さいたま市民の日」として制定しました。

と説明されていました。この「さいたま市民の日」は令和3年から始まったのですが、今年初めて平日と重なり、また学校も閉庁日ということで部活動もありません。せっかくの機会ですから、自分の住んでいるさいたま市についていろいろと調べてみたり、多くのイベントも予定されているようなので街散策をしたりしてはどうでしょうか。

ちなみに、さいたま市の基本的な問題をいくつか・・・

第1問：さいたま市が誕生したのは平成何年？

第2問：さいたま市の木は？

第3問：さいたま市の花は？

第4問：さいたま市10区の中で一番大きいのは「岩槻区」、一番小さいのは「中央区」ですが、「桜区」は何番目の大きさでしょうか？

いかかでしたか？簡単そうで、なかなか難しい問題だったかもしれませんね。

さて、このような問題を見た時に、皆さんはすぐに解答を知りたいタイプですか、それとも自分で調べて解答を導きたいタイプですか？我々の周りには知らないことが満ち溢れていますが、そのような時に「何だろうとか、何故なのだろう」という視点をもつことはとても大切なことだと思います。疑問に思ったことをすぐに自分の力で調べてみる、例え解答にたどり着けなくてもできるだけ調べてみると、記憶に残る率が高くなるようです。折しも、大型連休後にすぐ「中間テスト」がやってきます。まずは「自分の力でとことんやってみる」ということを意識してテスト勉強に当たってみてはどうでしょうか？わからないことがあった際は、先生に質問して解き方等を教えてもらうのもとても効果的です。今まで知らなかったこと、わからなかったことが自分の知識に加わると、とてもうれしい気持ちになるものです。まずは、さいたま市民の日を一つの契機に、様々なことについて興味をもち、調べてみてはいかがでしょうか。(上記の4つの質問は市のホームページで調べてみてください。)

大型連休以降、学校の教育活動も今まで以上に本格的になってきます。ぜひ、多くの感動体験を積み重ねていきましょう！

最後に、5月5日はこどもの日で祝日ですが、国民の祝日に関する法律では、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、『O』に感謝する。」とあります。クイズ番組でも取り上げられることも多いのですが、『O』に入る言葉は何だと思いませんか？ぜひ調べてみてください。

5月1日 **さいたま市民の日**